

# Mizuho Bangkok Daily Market Report

MIZUHO

Dated of 2021/12/16

## Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	33.42	0.00
JPY/THB	0.2930	-0.0008
USD/JPY	114.04	0.34
EUR/THB	37.73	0.10
EUR/USD	1.1289	0.0030
USD/CNH	6.374	0.000
SGD/THB	24.47	0.09
AUD/THB	23.96	0.22
USD/INR	76.23	0.36
USD Index	96.51	-0.06

## Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	1.258	0.004
10Y (THB)	1.970	0.011
5Y (USD)	1.245	0.010
10Y (USD)	1.457	0.015

## Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,762.6	-7.8
WTI (Oil)	70.87	0.14
Copper	9,199.5	-212.5

## Stock

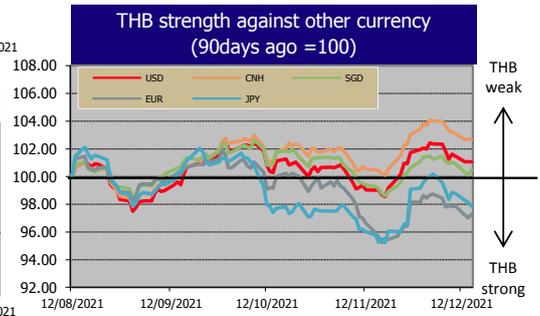
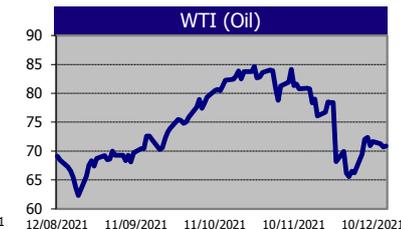
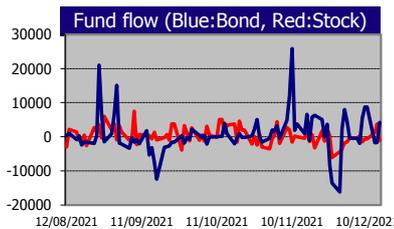
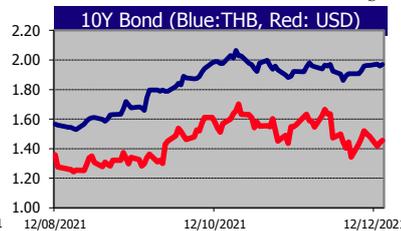
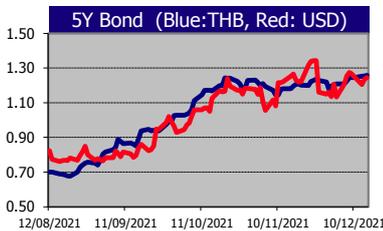
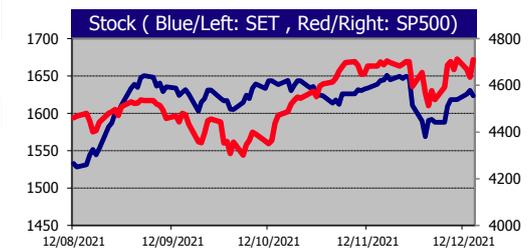
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,623.66	-6.98
NIKKEI (JP)	28,459.72	27.08
DOW (US)	35,927.43	383.25
S&P500 (US)	4,709.85	75.76
SHCOMP (CN)	3,647.63	-13.90
DAX(GER)	15,476.35	22.79

## Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(1,148)	-4890.8
Bond net flow	4,242	5896.8

\*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



## Yesterday's market summary

### ●ドルパーツ

・昨日のドルパーツは横ばい推移。バンコク時間は33.40近辺でオープン。FOMCを前に日中は小動きの展開。FOMC結果を受け、一時は33.50近辺まで上昇するも、ドル買いが継続しなかったことでその後はすぐに反落し、結局オープン同水準となる33.40近辺でクローズした。またこの日はタイの11月消費者信頼感指数が発表され、指数は44.9と3ヶ月連続で改善し、過去7ヶ月で最高水準となった。

### ●ドル円その他

・昨日のドル円は小幅上昇の展開。FOMC前までは113円台後半で小動き。注目FOMC結果にて、テーパリングの早期縮小(3ヶ月前倒し)、利上げの前倒し(2022年に3回)が示唆されると、米金利が上昇し一時114.28円をつけた。内容はタカ派寄りの内容となったものの、市場への折込みも相応に進んでいたことから、その後はドル売りが強まる展開。米株式市場は大きく反発を示すも、ドル円はじりじりと下落し、結局114.05円でクローズした。

## Bangkok Dealer's Eye

昨夜開催された米FOMCにおいて、パウエル議長が事前に示唆していた通りテーパリングペースの加速(月\$15bl→月\$30bl)が決定され、インフレ見通しも上方修正(2022年2.3%→2.7%)されました。また政策金利見通しもより利上げペースの早いもの(2022年中央値1回→3回)となりました。その後の記者会見も合わせて、全般的に市場予想よりもタカ派色の強い結果であったと言えます。

注目された市場の反応ですが、米金利はほぼ前日比変わらず、米株値は上昇、ドル円はドル買い、という値動きでした。改めて米株の底堅さと、パウエル議長の対話力が示されたとも言えますが、一方でサプライチェーンの混乱も徐々に回復に向かっている中、早急な金融緩和解除に伴う景気のオーバーキル懸念は今後ついて回るものと考えます。特に株値は、これまでFRBの金融政策に支えられてきた部分が多く、また依然として歴史的な高値圏にあることから、今後、ある程度の調整も警戒したいところです。THBをはじめとする新興国通貨も売り方向のリスクを警戒します。(池澤)